



名取しげはる

Natori Shigeharu

後援会報

しげはる通信 SHIGEHARU NEWSLETTER

令和2年1月発行

第3号

【発行】名取しげはる後援会
【発行責任者】小池与左衛門

後援会の皆様 今年もよろしくお願ひします。

皆様におかれましては、それぞれ輝かしい新年を迎えられたことと思ひます。

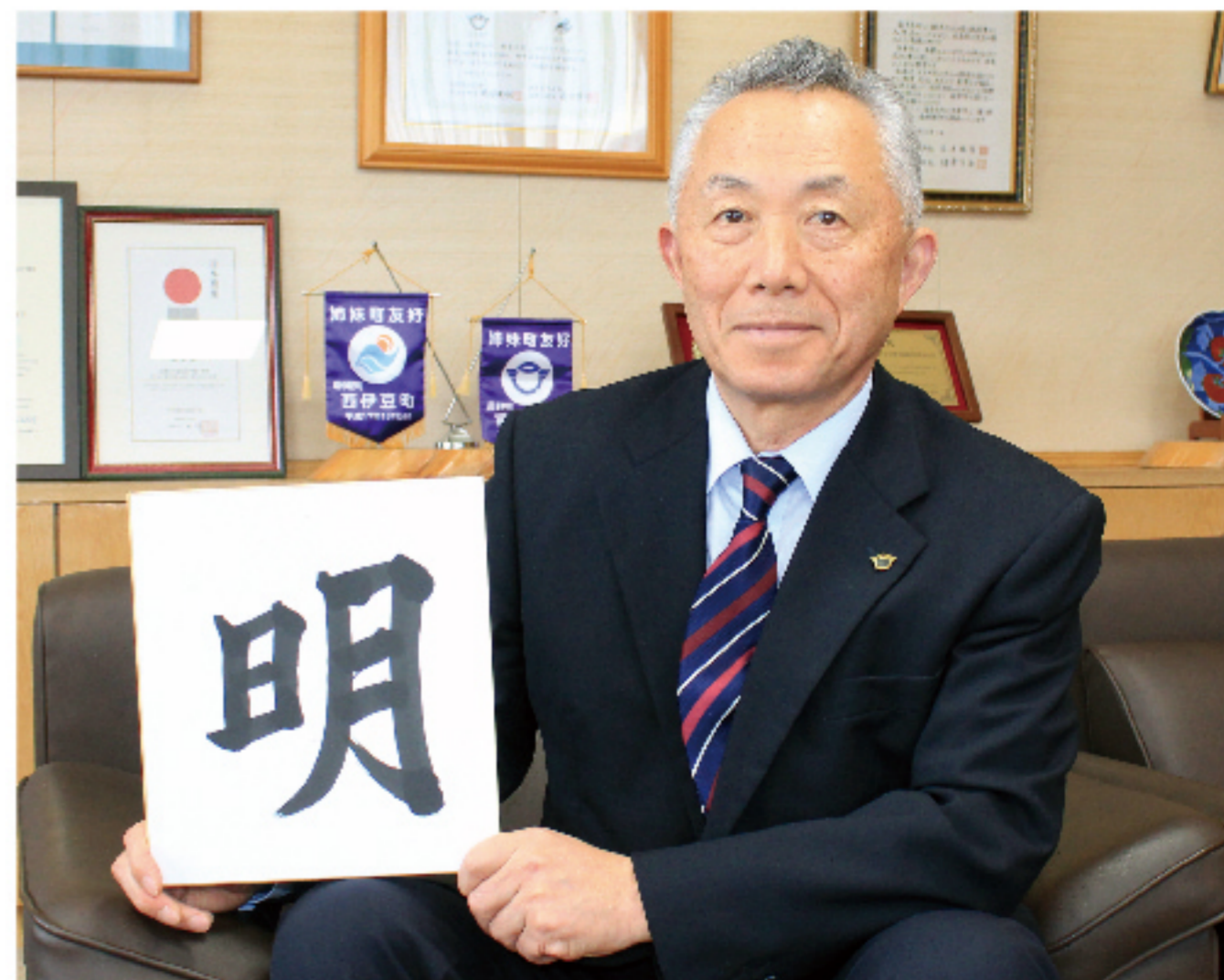
日頃、皆様には多大なご支援をいただき、あらためて感謝申し上げます。私が町長に就任して以来二年五カ月になりました。この間、多くの皆様からご意見、ご提案を頂きました。叱咤激励も含めて暖かいお気持ちに心えるべく、任期半ばを過ぎた今、気持ちを新たにしているところでございます。

すべてのことを町政に反映できているわけではありませんが、これからも自分なりにかみ砕いたうえで諸施策に活かして参りたいと考えています。

富士見町は、時には優しく、時には厳しい自然環境の中で、長い間、育まれてきた風土、歴史、文化があり、また培われてきた豊かな精神性があります。この限らない魅力と、新しい技術や文化、若い人たちの多様な感性と価値観が融合しあい、新しい町の魅力もいくつかが育ってきていると感じています。

この新しい魅力を内外に強く発信してゆくことが私の役割と思っております。

今年も前向きに、明るく元気に町



明るい話題が多い年に！ いつも明るく元気に！

政の課題に取り組んで参りますので、尚一層会員の皆様からのご支援をお願いいたします。

富士見町長 名取 重治

会報3号の発行に寄せて



会員の皆様今年もよろしくお願ひします。
昨年、県内において、千曲川の氾濫により、多

くの尊い命が失われました。又、長野市のリンゴ農家は壊滅的な状況になっています。まだ避難所生活を余儀なくされている方もいると聞いています。長野県に

限らず、全国的に同時発生した台風被害にあわれた皆様の一刻も早い生活再建を願ってやみません。富士見町においても災害に対する備えは優先課題です。安全に暮らせるまちづくりをさらに一歩進めて欲しいと思ひます。

さて、名取しげはる代表の任期は折り返しを過ぎました。一昨年完成した、町民センター横の「ゆめ広場」の遊具で遊ぶ子供たちの姿を見ると、町の将来に希

望が湧いてきます。懸案の都市計画道路も着工し完成が待たれます。子供やお年寄り、障がいのある人など住民が等しく安心して暮らせる町づくりに期待をしています。

後援会は、名取しげはる町政の後押しは言うまでもなく、時には注文を交えながら今年も闊達な活動ができますよう、皆様のご協力をよろしくお願ひします。

後援会長 小池 与左衛門

“ 高齢者と障がい者にも優しい町へ ”



▲ 敬老訪問



移動販売車の
運行スタート

▲ 移動販売車出発式

社会福祉法人「清明会」の障がい者就労支援事業が行う食料品や日用雑貨の移動販売車が運行されます。町も町社会福祉協議会との連携・協力により買い物弱者の支えとなる事業へと育てていきます。



ふじみ産業振興センター開所

町の産業を商工会と連携し広く紹介。特長を生かした企業同士のマッチングを推進。



カゴメ野菜生活ファーム富士見オープン

農業、ものづくり、観光が一体となった体験型「野菜のテーマパーク」が完成。



コンビニ証明書交付サービススタート

マイナンバーカードを使って全国のコンビニで各種証明書が取得できるサービス。



星野富弘 花の詩画展開催

美しく繊細な花の絵に詩を添えた詩画は、多くの人々に感動を与えました。



飯田遼選手表敬訪問

バスケット信州ブレイブウォリアーズの飯田選手(信濃境)がB2リーグ優勝報告に。



信濃グランセローズ始球式

富士見の日に開催された特別試合に野球のことならと満を持して登板。



台風19号災害対策本部

初の避難勧告の発令と、避難所の開設。自然災害の脅威を再認識しました。



縄文ハロウィン

富士見の宝である縄文文化とハロウィンを融合させた商工会主催イベントに参加。



町政功労者表彰

長くご尽力賜りました方々に敬意を表し表彰させて頂きました。



森のオフィスLiving

宿泊交流棟の完成で開発合宿にも対応。幅広いワークショップ開催が可能に。



年末夜警

地元消防団と一緒に年末の夜警に同行、防災と地域コミュニケーションは重要課題。



出初式

安全、安心なまちづくりを目指し、日頃から鍛錬を重ねる頼もしい消防団とともに。

